

MOKA

大切な家族だからこそ

10月は「正しい犬の飼い方強調月間」です
(15Pに関連記事)



令和4年(2022年) **10月号**
No.809

<特集>

認知症になっても安心して暮らせるまちに真岡市認知症カフェ
インターンシップ実習生ハンナ・マジディさん活動の軌跡



TOCHIGI eBooks
トチぎ電子書籍

電子書籍ポータルサイト「TOCHIGI eBooks」で広報もおかを読むことができます
<http://www.tochigi-ebooks.jp/>



No.139

わが家の天使たち



東光寺の
ひろさわ あまね
廣澤 明弥 ちゃん (1)

保育園に行くのが大好きで
お友達もいっぱいできました。
これからいろいろなことを経験して成長して
ね。はじめての育児で分からないことがたくさんある
けど、一緒に楽しい毎日が
過ごせますように。

(父・母より)

人口と世帯数	人口	79,472人(6人)
		男:40,222人(22人) / 女:39,250人(▲16人)
	世帯	32,606世帯(37世帯)
		令和4年9月1日現在、市民課調べ ()内は前月比。減少の場合のみ▲印を記載。住民基本 台帳と外国人登録(登録者数3,648人)をもとに算出。

笑顔 をさがして

376人目の笑顔さん

ごみぶち かずき
五味 一騎さん

真岡消防署救助係に配属されて、
2年目になります。今年の消防救助
技術大会ロープ応用登はんで優勝
し、県代表として全国大会に出場し
ました。多様化する災害から市民の
皆さまの安心、安全を守るため日々
訓練に励んでいます。



「わが家の天使たち」、「笑顔をさがして」、
「あの日あのごろ」掲載希望の方は、
広報広聴係まで申し込みください。
Tel 83-8100 FAX83-5896



申し込みフォーム

今も未来も大切に Vol.7 MOKAのSDGs

SDGsの17のゴールは、私たちの生活と密接に関係
しています。SDGsをより身近に感じてもらえるよう、
それぞれのゴールについて紹介します。

ゴール8. 働きがいも経済成長も

世界には、強制労働や児童労働、不当な賃
金や労働環境を強いられる社会的立場の弱い
人がいます。誰もが幸せに暮らす、よりよい
社会を目指すには、ディーセント・ワーク(働
きがいがあり人間的な生活を得られる仕事)を促進し
ながら、バランスよく経済を発展させることが重要です。

私たちにできること
フェアトレード商品(公正・公平な
取引引きと認定された
商品)を購入する



真岡市での取り組み
福祉的就労の充実や、障がい者の文化・スポーツ
活動の支援に努めています。

ゴール9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

道路や鉄道、上下水道、発電所・電力網、イ
ンターネットなどの「インフラ」は、産業の
基盤であり、人々の暮らしをあらゆる面から
支えています。災害が生じてもすぐに復旧で
きるような仕組みづくりや革新的技術の活用、すべての
人が公平に使えるような経済発展が求められています。

私たちにできること
身の回りのインフラ設備を理解する
災害復旧などに募金をする

真岡市での取り組み
情報通信技術を活用し、市民サービスの
充実を図ります。

身近なSDGs そらまめ食堂

障害者福祉サービス事業所「多機能型事業所そらま
め」が運営する食堂で、さまざまな障害のある利用者が働
いています。クレープを焼くことや食器を丁寧に洗うことなど、
業務の中で得意分野を見つけ、技術を磨いていくことで自信
を持ち、やりがいを感じながらいきいきと働いています。同
じ敷地内の「アトリエファーベ」では、アートの興味のある利
用者が雑貨コーナーで販売する商品のデザインをしています。
また、「まめっこ食堂」という毎月2回の子ども食堂の運営
や、飲み物提供時のストローを廃止するなど、SDGsのゴール
達成に向け多くの取り組みを実践しています。



皆さまが行っているSDGs
に関する取り組みを広報も
おかに掲載しませんか。掲載
希望の方は、総合政策係へ、
電話またはFAX、専用フォー
ムで申し込みください。



申し込み
フォーム

◆11月はゴール10「人や国の不平等をなくそう」について紹介します。 〇 総合政策課総合政策係 Tel 83-8102 FAX 83-5896



認知症カフェのご案内

地域包括支援センターが実施し、認知症予防ボランティアが運営しているカフェです。予約は不要です。当日会場へお越しください。参加費等は一切かかりません。

あおぞらカフェ

場所：市役所本庁舎2階青空ステーション
時間：午前10時～11時



開催日（第4月曜日）

10月24日	11月28日	12月26日
令和5年 1月23日	2月27日	3月27日

ウエルカフェ（脳トレ教室）

認知症予防のための簡単な体操やゲームを行っています。お気軽にご参加ください。

※飲み物をご持参ください

場所：ウエルシア真岡大谷新町店
大谷新町19-7

時間：午前10時～11時

にのみやカフェ

場所：にのみやコミュニティセンター
204会議室または301会議室
時間：午前10時～11時

開催日（第3木曜日）

10月20日	11月17日	12月15日
令和5年 1月19日	2月16日	3月16日

開催日
（第1・第2木曜日）



10月	6日、13日
11月	3日、10日
12月	1日、8日
令和5年 1月	5日、12日
2月	2日、9日
3月	2日、9日

認知症の方への応援は他にも…

認知症サポーター養成講座

認知症について正しく学び、認知症の方や家族を温かく見守る応援者になるための市民向けの講座です。市公民館で毎月開催しているほか、出前講座も随時開催しています。



山前小学校での出前講座（昨年度）

認とも派遣事業

認知症の診断を受けた方やその疑いのある方の自宅に毎月1回、認とも（市の認とも養成講座を受講しているボランティア）が自宅を訪問し、本人の状態を確認しながらお話を聞いています。認とも派遣を希望の方は、地域包括支援センターへご相談ください。



認知症や介護の相談窓口

- ◆真岡・大内・山前地区にお住まいの方
地域包括支援センターもおか（市役所いきいき高齢課内）TEL 83-8132
- ◆中村・二宮地区にお住まいの方
地域包括支援センターにのみや（二宮コミュニティセンター内）TEL 74-5139

(3) 広報もおか

認知症になっても安心して暮らせるために

真岡市 認知症カフェ



市では、認知症の方やその家族がほっとできる「認知症カフェ」を開催しています。どなたでも自由に参加することができ、安心してお話ができる場所です。これからも笑顔で過ごすためにも「認知症カフェ」をちょっとのぞいてみませんか？

認知症とは

誰にでも起こりうる脳の病気です。さまざまな原因で脳の細胞が死んでしまうことで、脳の司令塔の働きに不都合が生じ、日常生活全般に支障が出てくる状態をいいます。

認知症は、早期発見・早期診断・早期治療が大切です。「もの忘れが多くなった」「ささいなことでも怒りっぽくなった」など、いつもと違うと感じたときは、かかりつけ医、または地域包括支援センターへご相談ください。



8月22日（月）あおぞらカフェ

毎月、市役所本庁舎2階青空ステーションで行われている「あおぞらカフェ」。自由な雰囲気の中、参加者はオレンジサポーターとのお話を楽しみました。この日は全国高校野球決勝戦が行われたこともあり、甲子園の話題も。参加者は、悩み相談や雑談をするなど、穏やかな時間を過ごしました。



参加者の声

《70代男性》

初めての参加でしたが、自由に話をするのができ、話が弾みました。家族と話すよりも新鮮で、間口が広がったような気がします。また参加したいと思います。

《70代女性》

毎月、おしゃべりを楽しみに参加しています。名前を覚えてくれたり、体調を気遣ったりしてくれてうれしいです。参加する度に、オレンジサポーターさんから元気をもらえます。



令和4年10月号(2)

宇賀神みずき選手に 市アンバサダーを委嘱

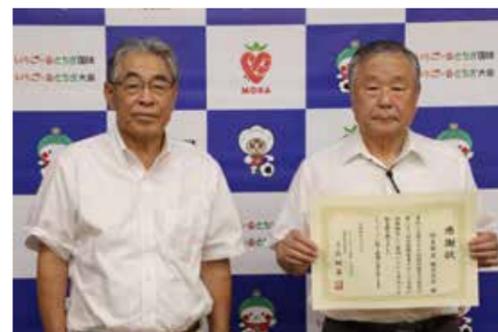
日本バレーボール一部リーグ（Vプレミアリーグ）の岡山シーガルズに所属する宇賀神みずき選手を真岡市アンバサダーに任命し、8月19日（金）、石坂市長がオンラインで委嘱状を交付しました。

宇賀神選手は、市出身で、真岡東小学校、真岡東中学校を卒業後、国学院栃木高等学校に進学し、平成27年に岡山シーガルズに入団。セッターとして活躍し、令和4年には日本代表の登録メンバーにも選出されています。

宇賀神選手は「スポーツは子どもから大人まで楽しめるもの、活躍を通してアンバサダーとして市のPRに取り組みたい」と意気込みを述べました。



オンラインで委嘱状を交付された
宇賀神みずき選手（右）



左からの石坂市長、小林克男代表取締役



294号線沿いに設置されたPR用横断幕

剋真建設(株) とちぎ国体へ協賛品寄贈

市役所でいちご一会とちぎ国体・とちぎ大会真岡市実行委員会へ剋真建設株式会社から協賛品が寄贈され、8月8日（月）、感謝状贈呈式が行われました。

今回寄贈されたのは、10月に開催される「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」のPR用横断幕3枚。交通量の多い国道294号線沿いで、競技会場である総合運動公園に向かう道路沿いに設置されています。

小林克男代表取締役は「コロナ禍で大変な時期ではありますが、地元開催の国体に花を添えられれば」と話していました。石坂市長からは「競技会場に向かう全国からの選手・監督を応援できるものと確信しております」と感謝の言葉がありました。



真岡東中のパパさん応援隊 生徒にかき氷を振る舞う

9月1日（木）、真岡東中学校でコミュニティスクール（※）の活動組織の一つであるパパさん応援隊が、かき氷を作り、全校生徒に振る舞いました。このイベントは、毎年、全国的に夏休み明けに子どもの自殺が増える状況を踏まえ、生徒が楽しく学校に来られるようお願いをこめて、今年度初めて行われました。生徒たちは、かき氷を手に取り、用意された6種類のシロップから食べたい味を選び、応援隊の方にかけてもらい、クラスメイトと一緒においしそうに食べていました。

パパさん応援隊の飯島隊長は「活動を通して、子どもたちとより多く関わられる機会となつていきます。子どもたちに楽しんでもらえればうれしいです」と話していました。

※保護者や地域の方が学校と共に知恵を出し合い、一緒に協働しながら、子どもたちの豊かな成長を支え、「地域と子ども」にある学校づくりを進める法律に基づいた仕組み

小学生いちごバス無料乗車 期間中に678人が乗車

7月21日（木）から8月31日（水）までの夏休み期間に、小学生を対象とした「わくわく無料乗車キャンペーン」が行われ、小学生678人（全乗車人数5,922人）が乗車しました。このキャンペーンは、子どもたちにバスの利用方法を学んでもらうとともに、公共交通への興味・関心を高め、愛着を持ってもらうために令和元年から行われています。



新コミュニティバスの名称 「もおかベリー号」に決定

令和5年春から運行予定の新コミュニティバスの愛称は、104件の応募作品の中から、市内小学生の投票により、永嶋春日さんが応募した「もおかベリー号」に決定しました。

もおかベリー号は、中心市街地と周辺地区を結ぶ10ルートを設定し、各ルートを週1日運行。車両は、ワンボックスタイプ（乗客定員8名）で、1日7〜8便の運行を予定しています。

順位	応募作品
1	もおかベリー号
2	コットンバス
3	もおかGO
4	モオカバス
5	もーぐるバス
6	もおくる
7	もめんバス

新コミュニティバス愛称の投票結果

もめん茶屋 リニューアルオープン

9月1日（木）、真岡木綿会館南側の「まちのお休み処もめん茶屋」が、リニューアルオープンしました。営業時間は平日・休日とも午前11時から午後5時までで「気軽に立ち寄れる憩いの場」をコンセプトに、オムライスやナポリタンなどの洋食メニューを提供しています。

新たにもめん茶屋の指定管理者となった、栃木県移動販売車協会の直井直人代表理事は「真岡といえどという商品をつくり、地域の活性化に貢献したい。そして、多くの人にこのお店を知ってもらいたい」と話していました。

今後は、スイーツや総菜のテイクアウトも計画しているそうです。皆さまも、お気軽にお立ち寄りください。



栃木県移動販売車協会の
直井直人代表理事



栗村隊員

このコーナーでは、真岡市で活躍する方を地域おこし協力隊が取材し、紹介します。今回も、栗村隊員が「真岡まちづくりプロジェクト」のメンバーを取材しました！

地元・栃木で地域に役立つ仕事をしたいと考え、大学に進学した石川さん。佐野市の職員であるお父さんの存在、県内の自治体が企画する地域おこしの活動に参加したことをきっかけに、まちづくりに興味をもち、まちつくりの活動に参加しました。日頃から、公共施設が活用されていないことに課題感があり、二宮コミュニティセンターの活用を考えるチームで活動し、令和3年11月に芝生広場でイベントを開催。約1,500人が来場しました。活動を通じて、石川さんは「自分がやりたいと思ったことを声に出すことが大切。自発的に言葉にできる人、行動できる人を増やしていきたい」と今後の意気込みを話していました。



市HP

それいけ！ まちびと



石川 すずさん

宇都宮大学地域デザイン科学部
コミュニティデザイン学科4年

第7次行政改革大綱の取り組み状況



令和3年度から5年間を推進期間とする「第7次真岡市行政改革大綱」の実施計画について、初年度である令和3年度の取り組み状況と、その成果の一部を紹介します。

市HP

実施計画38項目の進捗度（目標に対する達成の割合）別内訳

主要項目	自己評価	S 達成 100%超え	A 順調 90-100%	B やや遅れ 70-89%	C 遅れ 50-69%	D 大幅な遅延 50%未満	計
市民協働のまちづくりの推進		1	2	0	0	2	5
開かれた市政の推進		2	0	0	0	3	5
事務事業の効率化		3	5	1	0	0	9
組織の適正化と人材の育成・強化		1	3	0	0	0	4
スマート自治体の推進		2	1	0	0	1	4
健全な財政運営		5	5	0	1	0	11
合計		14	16	1	1	6	38

令和3年度の効果額は1,465万4,812円

※効果額：「歳出の削減額」「歳入の増加額」「改革を実施しなかった場合に支出したであろう金額との差額」のいずれか

(1) AI・RPAを活用した行政サービスの向上と事務効率化 効果額：75万4,812円

導入した機能	効果の内容
AI（人工知能）を活用した議事録作成システム	会議で録音した音声を自動的にデータ化することにより、職員の業務時間を年間31時間削減
RPA（ロボットによる業務自動化）を活用した事務処理システム	人事評価の集計や補助金の支給事務、届出の処理業務など6業務を自動化することにより、職員の業務時間を年間333.5時間削減

(2) 行政資源の有効活用（未利用市有地の売却による） 効果額：1,390万円

利用する予定のない市有地（815.27㎡）を売却

【参考】金額の数値目標が設定されている実施計画における令和2・3年度の実績額の比較

実施計画項目	実績内容	令和2年度実績額	令和3年度実績額	比較額（※）
下水道事業の健全経営の推進	下水道料金収納額	849,438,961円	851,865,009円	+2,426,048円
市税等の徴収対策	一般会計市税等歳入額（現年分）	13,291,644,799円	13,674,454,767円	+382,809,968円
市営住宅使用料	市営住宅使用料収入額	95,615,940円	94,649,560円	△966,380円
保育料	保育料の収納額	78,986,270円	84,958,920円	+5,972,650円
行政資源の有効活用（有料広告）	ホームページ広告料収入	185,000円	115,000円	△70,000円
人件費の抑制（超過勤務手当）	超過勤務手当	119,706,240円	107,747,094円	+11,969,146円

※好転している場合は「+」で、悪化している場合は「△」で表記

☎ 総務課総務文書係 TEL 83-8106

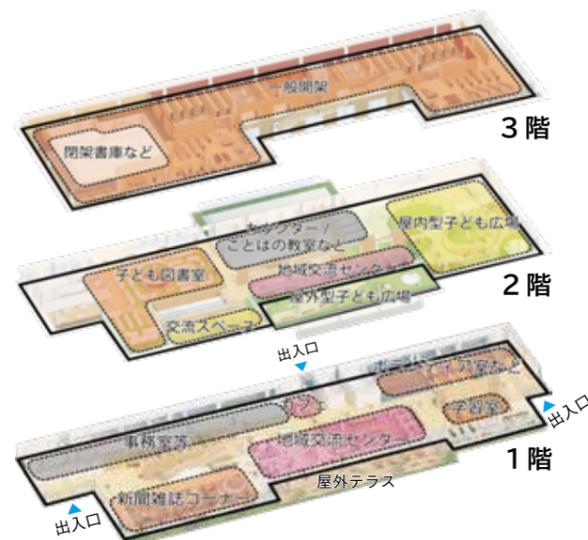
「遊ぶ・学ぶ・にぎわう」複合交流拠点について シリーズ③ 図書館編



令和7年春の開館を目指して設計を進めている複合交流拠点について、第3回目は、「図書館」を紹介します。

Q どのような図書館になりますか？

A 1階から3階までの施設全体が、図書館として利用することができます。施設内のどこでも本を手にとることができ、1階には、新聞雑誌コーナーや、中高生向けの本棚、学習室を設けるほか、2階の子どもゾーンには子ども図書室、3階には静かに本を読む読書室を設ける計画です。市民の生涯学習の場として、学びの機会にあふれ、学びを通じて、人とのつながりや交流を深めることができる施設を目指します。



Q 本の数はどうなりますか？



A 現在、市の図書館全体で約28万冊の本がありますが、たくさんの魅力的な本をそろえた図書館を目指すため、今後はさらに増やしていく計画です。

Q 座席数はどうなりますか？



A 現在の206席（閲覧席、学習席）から、2倍以上となる約450席に増やす計画です。1人で利用できるソファ席やカウンター席、読書室や屋外テラス席などを用意し、利用者の皆さまにとって居心地の良い空間で楽しんでもらえる施設を目指します。

☎ プロジェクト推進課複合交流拠点整備係 TEL 83-8059 ★次回は「地域交流ゾーン」についてです。

7月11日 FMもおかに出演しました

グレンドーラ市やインターンシップの目的について話しました。また、BTSの「Spring Day」とあいみよんの「君はロックを聴かない」をリクエストしました。



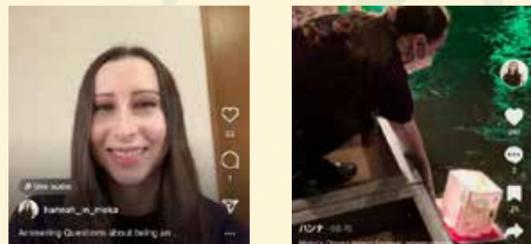
7月14日 中村中学校で講話を行いました

全校生徒に、グレンドーラ市の紹介を行い、生徒からの質問に回答しました。休み時間には生徒とおしゃべりをして楽しく過ごしました。



8月5日 インスタライブを行いました

視聴者から寄せられた質問に答えました。また、TikTokでも情報を発信し、特に「真岡の灯ろう流し」の動画は、再生回数が2,000回を超えました。



インスタライブ

TikTok

8月17日 真岡市・グレンドーラ市バーチャルツアーを行いました

両市のイベントや見どころなどを紹介し、ギフト交換をしました。公募した市内の小中学生10人が参加し、グレンドーラ市民とオンラインで交流しました。



インターンシップを終えて・・・

これらの経験を生かし、今後も真岡市とグレンドーラ市をつなぐ架け橋として、国際交流活動を行っていきます。

真岡市の皆さま
ありがとうございました！



関 秘書広報課秘書係 TEL 83-8098

8月20日 ボランティア養成講座に参加しました

災害が発生した際に、市内在住の外国人をサポートする活動を学びました。やさしい日本語での話し方や優先して伝えるべき情報など今後の活動に役立てたいと思います。



真岡市インターンシップ実習生 ハンナ・マジディさん



活動の軌跡



姉妹都市グレンドーラ市からインターンシップ実習生として真岡市役所で勤務したハンナ・マジディさん。6月29日から、約2カ月にわたり姉妹都市、姉妹校の交流を促進し、真岡市の魅力をSNS等で発信してきました。活動の軌跡を紹介します。

プロフィール

【名前】ハンナ・マジディ (Hannah Majidi)
【年齢】23歳
【出身地】アメリカ合衆国カリフォルニア州グレンドーラ市

現在、カリフォルニア州モンレーの大学院に通い、国際政策・アジア研究等を専攻しています。平成24年に真岡東中学校との姉妹校交流で、真岡市にホームステイをした経験があり、真岡市とグレンドーラ市の姉妹都市・姉妹校関係を発展・向上させたいという思いから、今回インターンシップを希望しました。



Instagram



活動報告

7月1日 いちごハウス、高田山専修寺を訪れました

二宮地区にある野口いちご園でいちご狩りを初体験し、なつおとめを食べました。また、高田山専修寺では仏像を鑑賞するなど、お寺に関する歴史を学びました。



7月5日～8日 真岡東中学校で講話を行いました

約10年ぶりに真岡東中学校を訪れました。全教室をオンラインでつなぎ、グレンドーラ市の紹介をしました。また、各教室を訪問し授業にも参加しました。



人事行政運営等の状況を公表します

この公表は、条例に基づき人事行政運営の状況を市民の皆さまにお知らせすることによって、その公平性・透明性を高めることを目的としています。なお、広報紙への掲載分は抜粋したものです。すべての項目については、市ホームページまたは市役所本庁舎北側入口付近の掲示場で確認ください。



詳細はこちら

◆特別職の報酬等の状況 令和3年度

区 分		給 料 月 額 等
給料	市長・副市長・教育長	1,015,000円・805,000円・670,000円
報酬	議長・副議長・議員	530,000円・435,000円・405,000円
期末手当	市長・副市長・教育長	(令和3年度支給割合) 6月期 1.675月分 12月期 1.575月分 計 3.25月分
	議長・副議長・議員	(令和3年度支給割合) 6月期 1.675月分 12月期 1.575月分 計 3.25月分

◆部門別職員数の状況と主な増減理由

区 分	職 員 数	職 員 数		対前年増減数	主 な 増 減 要 因
		令和3年度	令和4年度		
一般行政部門	議 会	6	6	-	
	総 務	119	123	4	デジタル戦略課の新設
	税 務	29	29	-	
	民 生	70	74	4	社会福祉士の採用、退職者不補充への補充
	衛 生	36	35	△1	欠員分の不補充
	農 林 水 産	24	25	1	再任用職員分を正規職員で補充
	商 工	13	13	-	
	土 木	47	47	-	
	小 計	344	352	8	(参考) 人口 10,000 人当たり職員数 44.4 人
特別行政部門	教 育	87	85	△2	デジタル戦略課新設による業務移管
	小 計	87	85	△2	
普通会計	計	431	437	6	(参考) 人口 10,000 人当たり職員数 55.1 人
公営企業等会計部門	水 道	12	12	-	
	下 水 道	16	16	-	
	その他	24	24	-	
	小 計	52	52	-	
合 計		483	489	6	(参考) 人口 10,000 人当たり職員数 61.7 人

※職員数は一般職に属する職員数で、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時、非常勤職員を除く。

◆第7次定員適正化計画の年次別進捗状況 (実績)

区 分		令和3年度	令和4年度	令和7年度 数値目標(参考)
		一般行政	減員 7 増員 4 差引 △3 職員数 344	4 12 8 352
特別行政	減員 3 増員 0 差引 △3 職員数 87	4 2 △2 85		
公営企業等会計	減員 0 増員 2 差引 2 職員数 52	0 0 0 52		
計	減員 10 増員 6 差引 △4 職員数 483	8 14 6 489		

※第7次定員適正化計画の計画期間は、令和3年度から令和7年度の5年間で、

◆第7次定員適正化計画の数値目標

期 日	職 員 数	前年との比較
令和2年4月1日	487	
令和3年4月1日	482	△5
令和4年4月1日	485	3
令和5年4月1日	485	0
令和6年4月1日	486	1
令和7年4月1日	487	1
計		0

◆早期退職希望者の認定結果 令和3年度

認定を受けた応募者の数	1人
-------------	----

◆時間外勤務の状況 令和3年度

時間外勤務総時間数	職員1人当たりの時間外勤務総時間数
43,956時間	106時間

◆年次有給休暇の取得状況 令和3年度

総付与日数 A	総使用日時数 B	対象職員数 C	平均取得日時数 B/C	取得率 B/A
16,989日	5,261日 3時間	445人	11.8日	31.0%

◆職員の勤務時間 (標準的なもの)

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38時間45分	午前8時30分	午後5時15分	正午から午後1時

問 総務課人事研修係 TEL 83-8099

◆人件費 (普通会計決算) 令和3年度

住民基本台帳人口 (令和3年1月1日)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)
79,871人	千円 35,031,479	千円 3,620,670	千円 4,314,079	12.3%

※人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

◆職員の経験年数別・学歴別平均給料月額 (令和3年4月1日現在)

区 分	経験年数 10年	経験年数 20年	経験年数 25年	経験年数 30年	
一般行政職	大学卒	264,167円	365,500円	378,500円	416,000円
	高校卒	-	-	-	388,838円
技能労務職	高校卒	-	-	298,067円	-

※表中の「-」は該当する職員がいない階層です。

◆職員の初任給の状況 (令和3年4月1日現在)

区 分	真岡市	栃木県	国	
一般行政職	大学卒	182,200円	188,700円	182,200円
	高校卒	150,600円	154,900円	150,600円
技能労務職	高校卒	143,800円	152,700円	-

◆一般行政職の級別職員数の状況 (令和3年4月1日現在)

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的職務	主事・技師 主事補・技師補	主事 技師	主 査	副主幹	係 長	課長補佐	課 長	部 長	
職 員 数	29人	65人	76人	58人	63人	23人	31人	9人	354人
構 成 比	8.2%	18.4%	21.5%	16.4%	17.7%	6.5%	8.8%	2.5%	100.0%

◆職員手当の状況 令和3年度

区分	真岡市		国	
期末手当・ 勤勉手当	(令和3年度支給割合) ◎特定幹部職員(7級・8級職員)		(令和3年度支給割合) ◎特定幹部職員(本省省課長等)	
	6月期	期末手当 1.075月分 勤勉手当 1.15月分	6月期	期末手当 1.075月分 勤勉手当 1.15月分
	12月期	0.925月分 1.15月分	12月期	1.075月分 1.15月分
	◎特定幹部職員以外の職員		◎特定幹部職員以外の職員	
	6月期	1.275月分 0.95月分	6月期	1.275月分 0.95月分
	12月期	1.125月分 0.95月分	12月期	1.275月分 0.95月分
退職手当	役職別加算措置あり(5~15%)		役職別・管理職別加算措置あり	
	(令和4年3月31日現在支給率)		(令和4年3月31日現在支給率)	
	勤続20年	自己都合 19.6695月分 定年・応募認定 24.586875月分	勤続20年	自己都合 19.6695月分 定年・応募認定 24.586875月分
	勤続25年	28.0395月分 33.27075月分	勤続25年	28.0395月分 33.27075月分
	勤続35年	39.7575月分 47.709月分	勤続35年	39.7575月分 47.709月分
	最高限度額	47.709月分 47.709月分	最高限度額	47.709月分 47.709月分
その他加算措置 定年前早期退職特例措置(2%~45%加算) 1人当たり平均支給額 18,298千円		その他加算措置 定年前早期退職特例措置(2%~45%加算)		

※退職手当の1人当たり平均支給額は、令和3年度に退職した職員に支給された平均額です。

特殊勤務手当	職員全体に占める支給職員の割合	0.6%
	支給対象職員1人当たりの平均支給年額	1,500円
	手当の種類(手当の数)	4種類
	代表的な手当の名称	感染症予防作業手当、行路死病人収容作業手当、災害復旧作業手当、犬・猫死体処理作業手当

区分	支給対象者	支 給 額
扶養手当	扶養親族として配偶者、子等を有する者	・配偶者 6,500円 ・扶養者 10,000円 ・満15歳に達する日以後の最初の4月1日から、満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子1人につき5,000円加算
住居手当	借家、借間居住者(世帯主に限る)	・借家、借間居住者の家賃の額に応じ、最高28,000円まで
通勤手当	交通機関等利用者、または自家用車等使用者	・交通機関利用者運賃等に応じ、最高55,000円まで ・自家用車等使用者通勤距離に応じ、月額3,300円から31,600円

時間外勤務手当	令和3年度	支給総額	107,747千円
		職員1人当たりの支給年額	261千円
	令和2年度	支給総額	119,706千円
		職員1人当たりの支給年額	288千円



8月15日(月) 行屋川水辺公園
真岡の灯ろう流し

鮮やかなライトアップとかがり火が灯る幻想的な雰囲気の中、亡くなられた方々の追悼と平和を願う“灯ろう流し”が3年ぶりに開催されました。公園内の池ではキャンドルイベントが企画され、夢や願いが書かれたロウソクが会場を彩りました。訪れた人たちは、平和への祈りとともに、行屋川に浮かぶ小さな灯りを静かに見送りました。



8月26日(金) 株式会社コベルコパワー真岡
夏休み 工場見学・環境学習会

もおか環境パートナーシップ会議主催の“夏休み工場見学・環境学習会”がコベルコパワー真岡で行われました。タブレット端末を用いて環境に配慮した発電の仕組みなどを学習したほか、手回し発電機を組み立てて電気を起こす体験をしました。また、ごみ問題や3R活動など身近な環境を守る大切さも学習し、理解を深めました。



なかまごりくがく
中里 凌空さん 岳久さん
工場見学ができてうれしかったです。実際に見たプロペラの大きさにびっくりしました。工作も楽しかった。

9月4日(日) 栃木県グリーンスタジアム
栃木 SC 「真岡市民デー」

栃木 SC 対ザスパクサツ群馬の公式戦が“真岡市民デー”として開催され、約600人の真岡市民がスタンドから応援しました。会場には真岡市ブースも設置され、市の特産品などが当たる抽選会や真岡オリジナルグッズの販売が行われました。試合は、前半に栃木が先制したものの、終了間際に失点し1-1の引き分けとなりました。



真岡市内飲食店等支援事業

#真岡ごはん 真岡の「美味しい」をお届けします。



【所在地】
熊倉1丁目35-3
【駐車場】あり
(アンシャンテと共用)
【営業時間】
11:00 ~ 16:00
【定休日】
火・水曜日
【テイクアウト】あり
☎ 84-5670

アンシャンテ Cafeとまり木(熊倉1)

フラワーショップアンシャンテ内の一角にカフェがオープンしました。絶品自家製あんバタートーストや無添加のパウンドケーキなど、こだわりのメニューを取りそろえています。おいしいコーヒーと一緒に、落ち着ける空間でゆったりとしたひとときを過ごしてみませんか？

読者プレゼント

応募締切 令和4年10月31日(月) ※消印有効

抽選で、Cafe とまり木の飲食で利用できる「500円クーポン券」とお花1輪を15名にプレゼントします。専用応募フォーム、または官製はがきに必要事項を記入し、応募ください。

- 【必要事項】
- 応募者情報(住所、氏名、年齢、連絡先)
 - 広報紙に関するご意見・ご感想など

<応募先>
〒321-4395 真岡市荒町5191番地
秘書広報課広報広聴係
「広報もおか10月号プレゼント」担当



専用応募フォーム

- 注意事項-
- * 市内外問わず、1人1通応募できます。
 - * 同じ名前での応募が2通以上あった場合は、1通のみ有効とします。
 - * 応募数が定数を超えた場合は抽選となります。
 - * 当選者の発表は、当選券の発送をもって替えさせていただきます。
 - * 抽選の結果について、電話・メール等では回答できませんので、あらかじめご了承ください。

